

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)ココファン海老名新築工事	階数	地上4F
建設地	海老名市泉2丁目984-1, 986-2, 987-1, 988-1	構造	RC造
用途地域	工業地域	平均居住人員	121人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760時間/年(想定値)
建物用途	病院集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2020年1月 予定	評価の実施日	2019年1月7日
敷地面積	1,485㎡	作成者	株式会社 硯川設計
建築面積	859㎡	確認日	2019年1月7日
延床面積	3,137㎡	確認者	株式会社 硯川設計



### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

**BEE = 0.9** ★★☆☆☆☆

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外のオンサイト手法 ④上記+オフサイト手法

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q 環境品質** Qのスコア = 2.6

#### Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.7

#### Q2 サービス性能

Q2のスコア = 2.9

#### Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.4

**LR 環境負荷低減性** LRのスコア = 3.1

#### LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.5

#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.7

#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.1

3 設計上の配慮事項		
<b>総合</b> 居室を広く計画し採光を取り入れるために開口部を大きくとり居住性を高める計画とした。 限りある資源に配慮し、LED照明を導入した		その他
<b>Q1 室内環境</b> 開口部を広くとり、居住空間の採光に配慮した	<b>Q2 サービス性能</b> 居室を広く計画し、居住性を高めた	<b>Q3 室外環境(敷地内)</b>
<b>LR1 エネルギー</b> 限りある資源に配慮し、LED照明を導入した	<b>LR2 資源・マテリアル</b>	<b>LR3 敷地外環境</b> 広告照明を設置せず、屋外に漏れる光にも配慮した計画とする

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される